

# 北の子

浜岡北小学校だより 令和3年度6月号

＜学校教育目標＞

「たくましさ」と「思いやり」で未来をつくる子

＜重点目標＞

自ら考え行動し 認め合う子

## 友達の良さを「発見」した第1ステージ

### ～「未来をつくる木」～

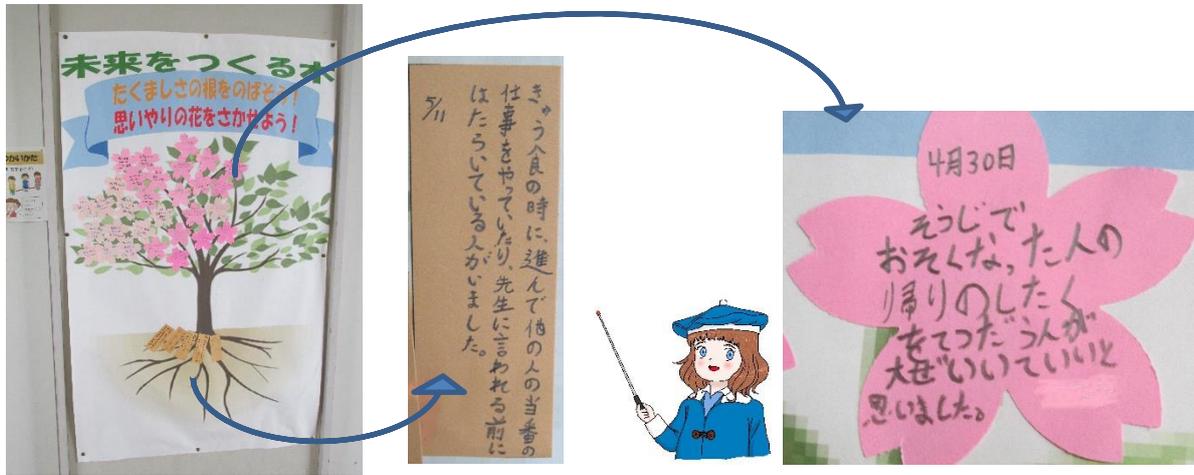
第1ステージ（4月7日～6月6日）のキーワードは、「発見」でした。友達と互いの良さを見つけ合い、それを自分に生かす子供たちの姿をめざして、教育活動を行いました。

学級での友達とのかかわりや、たてわり活動、委員会活動等の中で、子供たちは、友達の良さをたくさん見つけました。

北小学校では、子供たちが認め合う手立てとして、「根っこ」と「花」のカード、「いいことみつけ」「いいこと日記」の活動を行っています。

子供たちが帰りの会でいいことみつけで発表したり、週末にいいこと日記に書いたりした自分が見つけた友達の頑張っている姿や、友達にしてもらってうれしかったことなどを、「根っこ」と「花」のカードに書いていきます。学校目標にある「たくましさ」の表れは「根っこ」のカード、「思いやり」の表れは「花」のカードです。

カードは各学年の廊下に掲示してある「未来をつくる木」に貼られていきます。



「未来をつくる木」

「根っこ」カード

「花」カード

また、昇降口の未来をつくる木には、ステージの振り返りをして、そのステージにクラスみんなのできた「たくましさ」の根っこと「思いやり」の花や委員会活動のイベントなどで見つけた「たくましさ」の根っこと「思いやり」の花を貼っていきます。

このように、様々な場面で子供たちのよさや頑張りを認め、自己肯定感や自己有用感を高めていきます。友達や周りの人から認められることで自信をつけ、それを主体的な行動へつなげていきたいと考えています。

学年の終わりには、どの「未来をつくる木」も深く根を伸ばし、満開の花を咲かせていると思います。来校された際には、廊下や昇降口の「未来をつくる木」にも目を向けていただけたらうれしいです。

(文責 校長 伊村)